

# Intercultural Salon

## SDGs Special Session ~Bolivia~

### ディファル

# NPO法人 DIFAR 活動報告会



# 2019 1月28日(月)

🕒 12:20 ▶ 13:00  
@ 滋賀県立大学  
湖風会館(A7棟)会議室

Intercultural Salonは、海外に渡航した滋賀県立大学の学生が、その国で体験し、感じたことをプレゼンし、周りの人と共有する場として開催しています。

今回は、その特別編としてボリビアで活動されているNPO法人 DIFAR(ディファル)の代表・瀧本里子さんをお迎えし、現地で実施されている様々な活動の様子をご報告いただきます。

SDGsの多くの目標にも直結するボリビアでの様々な課題の現状、その解決に向けて実践されている数々のプロジェクトについて貴重なお話が伺えます。会場では、昼食をとりながら、気軽な雰囲気でお話を聞いていただけます。ぜひ、この機会をお見逃しなく。皆様のご参加をお待ちしております。

### NPO法人 DIFARとは



Desarrollo Integral de la Familia Rural

DIFAR(ディファル)は、代表である瀧本里子が2003年に立ち上げた団体です。南米ボリビア多民族国・サンタクルス県を拠点として、これまで活動してきました。DIFARの目的は、世界中に笑顔を広めること。そのために、援助を必要としながらもその恩恵をなかなか得ることのできない地方村落の人々を対象に、彼らの生活の質を向上させるための様々なプロジェクトを行っています。

(DIFAR ホームページより <http://difar.jp/>)



### 瀧本 里子 (Satoko Takimoto de Franco)

生年月日：1976年10月24日

- 2000年 青年海外協力隊員としてボリビアに渡る。以後2年間、農業技術の向上や移転を目的とした任務に従事。
- 2002年 青年海外協力隊員としての活動を終え帰国。
- 2003年 「現地の人々のために、自分にはまだやれることがある」との想いからボリビアへ戻り、DIFARを立ち上げる。以降、同国・サンタクルス県の地方村落を中心に活動を展開。現地の人々の生活の向上を目的として様々なプロジェクトを提案、実施している

